

単元名 わたしたちのまちに伝わる祭り

配当時間 6時間

単元の目標 (1) 地域に残る祭りや年中行事の内容やいわれ、地域の人々に受け継がれている理由や人々の願いを理解し、調べ学習や聞き取り調査、現地見学などを通して調べたことをまとめることができる
 (2) 地域に残る祭りや年中行事を残してきたり、続けてきたりした人々に着目し、祭りや年中行事に込められた地域の人々の願いについて考え、ノートやカードなどに表現することができる。
 (3) 地域の祭りや年中行事が残されてきた理由について、意欲的に追究するとともに、地域の一人として誇りと愛情をもとうとする。

標準的な展開例

04030203_001

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 地域で古くから伝わる祭りや行事について話し合い、単元の学習問題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の祭りや行事で知っていることを発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 潮干まつり ・ だんつく獅子舞 ○ 地域の祭りや行事が行われている場所を白地図に表す。 ○ 地域の祭りや行事について、分からないことや知りたいことを話し合い、学習問題をつかむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ ぼくたちがお囃子をしているお祭りはいつから始まったのだろう ・ なぜ地域の祭りや行事が今も残っているのだろう ・ どんな人たちが、どんな思いで祭りを行っているのだろう <p>★ どうして地域の祭りや行事が今も残ってきたのだろう</p> <p>2 なぜ古くから伝わる祭りや行事があるのか予想し、学習計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 古くから続いている理由を予想し、学習計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 祭りがあると、たくさんの人が楽しむことができるから ・ 祭りには何か願いが込められているのではないか ○ 予想を基にして、学習計画を立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 調べる内容…祭りや行事の様子、始まりと今も続けられている理由、どんな人が行っているか、どのような思いで行っているか ・ 調べる方法…聞き取り調査、副読本、視聴覚資料、インターネット ・ 表現の方法…ノート、カード <p>3～4 計画に従って、祭りや行事について調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 副読本などの読み物資料、視聴覚資料、インターネットなどから情報収集をする。 <p>○ 調べたことを整理し、カードにまとめる。</p> <p>5 どのようにして地域の祭りや年中行事が続いてきたのか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 友だちの作ったカードを見て、感想を発表する。 <p>○ どのようにして地域の祭りや年中行事に続いてきたのか考え、話し合う。</p> <p>6 単元のまとめをし、学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の祭りや年中行事に対する地域の方々の願いについてまとめる。 ○ 地域の一員として自分たちにできることは何かを考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 【資料】地域で行われている祭りの写真、副読本、『知多半島風土記』（知多社会科同好会発行） ・ 地域にはたくさんの祭りや行事があることを知らせ、地域の誇りであるという認識をもたせたい。 ・ 前単元でまとめた古い建物の場所を記した白地図を使用してもよい。 ・ 地域によって特色があるため、子どもが役割をもって参加している祭りに焦点を当てるとよい。 <p>【評】地域の祭りや行事について話し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域によって、祭りの保存に携わっている方や地域の民俗資料館の学芸員の方の話聞く機会を設けたり、山車などが保存されている場所の現地見学に行ったりしてもよい。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 【資料】副読本、視聴覚資料など ・ 調べて分かったことや疑問に思ったことをノートにまとめさせておく。 <p>【評】情報を収集する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前単元のまとめ方を生かしてカードにまとめさせる。 ・ 祭りや行事の様子やこれまで残ってきた理由祭りや行事に携わる人々の思いを中心にカードにまとめるとよいことを伝える。 <p>【評】カードにまとめる活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分がまとめたものと比べて共通する部分や違う部分に着目しながらカードを見せたい ・ 話し合う中で、地域の祭りや行事をこれからどうしていくとよいのかという意見に着目させ、地域の人々が受け継いできた思いや願いに対して自分たちができることはないか考えるきっかけにするとよい。 <p>【評】地域の祭りや年中行事のこれからについて考え、話し合う活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前時に話し合った地域の方々の思いや願いを振り返る。 ・ 地域の方々の思いを踏まえて、自分にできる

- ・地域の祭りに参加することから始めたい
- ・お囃子などの活動をこれからも続けていきたい

○自分たちにできることを発表する。

- ことは何かを考えさせる。
 - ・考えたことはノートにまとめさせる。
- 【評】自分たちにできることは何かを考える活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

令和２年度は旧教科書３・４年上「昔からつたわる行事」を用いる。